



平成30年1月15日

各位

上場会社名 黒谷株式会社  
代表者 代表取締役社長 黒谷 純久  
(コード番号 3168 東証二部)  
問合せ先責任者 代表取締役副社長 井上 亮一  
(TEL 0766-84-0001)

業績予想・配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成29年10月13日に公表いたしました業績予想及び配当予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 平成30年8月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成29年9月1日～平成30年2月28日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 24,908	百万円 640	百万円 617	百万円 407	円 銭 56.82
今回修正予想(B)	27,172	983	962	603	84.25
増減額(B-A)	2,264	343	345	196	
増減率(%)	9.0%	53.6%	55.9%	48.1%	
(ご参考)前期実績 (平成29年8月期)	25,389	1,361	956	572	79.80

(2) 平成30年8月期通期連結業績予想の修正(平成29年9月1日～平成30年8月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 51,996	百万円 1,211	百万円 1,166	百万円 744	円 銭 103.84
今回修正予想(B)	54,034	1,575	1,513	955	66.66
増減額(B-A)	2,038	364	347	211	
増減率(%)	3.9%	30.1%	29.8%	28.4%	
(ご参考)前期実績 (平成29年8月期)	52,868	2,099	1,678	1,037	144.68

(注) 今回修正予想の1株当たり当期純利益については、平成30年3月1日を効力発生日として1株につき2株の割合で株式分割を行う影響を考慮しております。

(3) 修正の理由

当第1四半期連結累計期間につきましては、懸念していた地政学リスクや米欧の政局不安などの不

安定要因が現実化せず、米国経済は好調、欧州経済も景気が回復基調となり、我が国経済も順調に推移したことから先進国経済は良好に推移いたしました。また、中国経済も不動産関連での規制強化の動きから一時的に減速感はみられたものの、新興国経済全体では、先進国経済に引っ張られる形で底堅く推移したことから世界経済全体では、順調な動きとなりました。

このような良好な外部環境から、当社の主力取扱商品価格に影響を及ぼす銅価格を中心とした非鉄金属価格や為替相場が想定以上に高く推移したことで、販売数量は計画比微増であったものの好調な結果となりました。

第2四半期以降につきましては、非鉄金属価格が一昨年以来大幅上昇していることによるスクラップの価格面での優位性の低下や第1四半期では表面化しなかった不安定要因も潜在的には継続する一方、引き続き世界経済全体は良好に推移すると思われることから、1月以降のロンドン金属取引所銅Cash価格を第1四半期比1.0%プラスの6,800ドル、ドル/円為替レートを同2.0%円高の110円と計画したことで、売上高、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益とも前回発表予想を上回る見込みであります。

また、通期連結業績予想につきましても同様に、売上高、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益とも上方修正いたします。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

## 2. 配当予想の修正について

### (1) 配当予想の修正

	年間配当金		
	第2四半期末	期 末	合 計
前回予想 (平成29年10月13日公表)	15円	15円	30円
今回修正予想	15円	7.5円	—
前期実績 (平成29年8月期)	5円	10円	15円

### (2) 配当予想修正の理由

当期の利益配当金につきましては、今回の株式分割を実施することに伴い、平成29年10月13日に公表いたしました平成30年8月期の期末配当予想額を修正いたします。

なお、今回の配当予想修正は、株式分割による発行済株式総数の増加に伴う1株当たりの配当予想の修正であるため、平成29年10月13日に公表いたしました1株当たりの期末配当予想15円に、実質的な変更はございません。

以上